

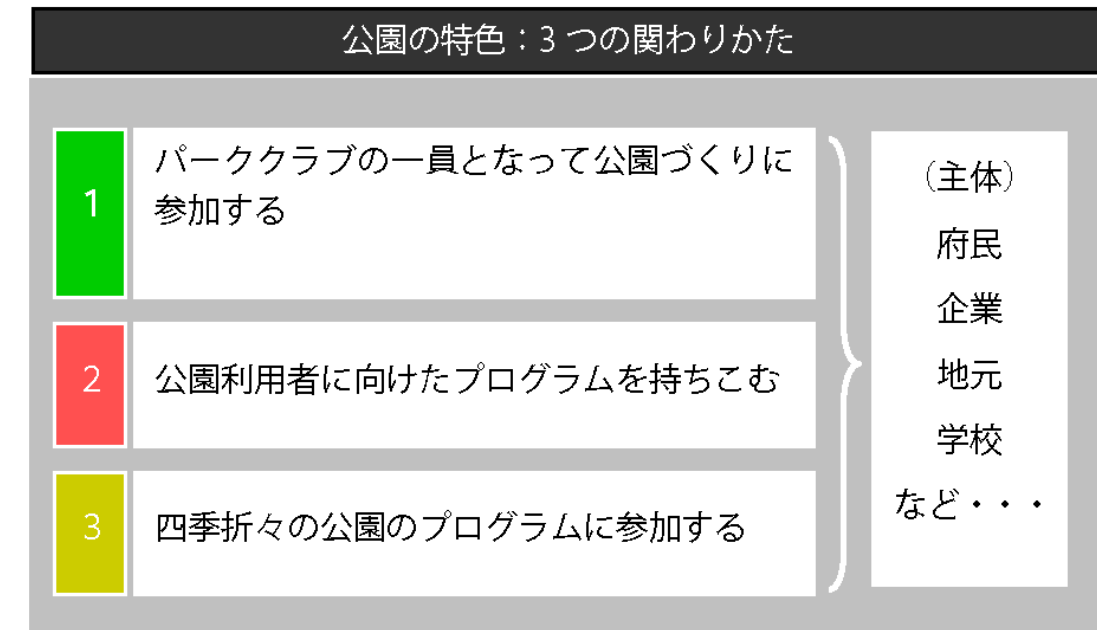
公園の特色とプログラムイメージについて①

1. 公園の特色①（ホームページ掲載の「大切にしている3つのこと」）

- ①景観や環境を大切にすること
 - ・古くは中世の時代に日根荘と呼ばれた荘園だったところ
 - ・現在は関空やりんくうタウンを望む山の辺（ほとり）
 - ・棚田跡やため池、樹林地などの自然環境を守りながら公園を整備
 - ・公園づくりの過程で発生するものはリユース
- ②地域の人々や企業と一緒につくること
 - ・パーククラブと大阪府と一緒に公園づくりを企画、運営
 - ・学校や地場産業、企業などと連携したプログラムを展開
- ③いつまでも作り続けていくこと
 - ・公園というモノづくりから公園で出会うコトづくりへ
 - ・公園での様々な活動は、時代とともにカタチを変えながら、いつまでも作り続けていく公園

公園の特色とプログラムイメージについて②

2. 公園の特色②「3つの関わりかた」



公園の特色とプログラムイメージについて③

関わりかた その1 パーククラブの一員となって公園づくりに参加する

パーククラブとは

パーククラブに入るには

どんな活動してるのか

泉佐野丘陵緑地の理念を共有し、公園の計画や整備、利用者に向けてのプログラム企画、運営などを大阪府と一緒に進行

・パーククラブ会員になるにはパークレンジャー養成講座の受講が必要

・公園の動植物や地形などの調査や計画づくり
 ・園内の道づくりや間伐材を使っのベンチや階段づくり
 ・公園利用者に環境学習や体験プログラムを提供
 ・公園のインタープリターなど

関わり方のイメージ

園路づくりや広場の整備
 広場で使うベンチやテーブルを製作
 ミニ門松づくり
 タケノコ掘りと竹林整備

栗や柿の手入れと収穫
 棚田を利用したの農作活動
 どんぐり収穫と苗木作り

きのこや山菜などの調査
 野鳥の観察会
 昆虫調査と昆虫採集

公園ガイドとして園内を案内
 ささゆり鑑賞会の開催
 技術学校とコラボで農小屋づくり
 地域の子供に環境学習

など

公園の特色とプログラムイメージについて④

関わり方その2 公園利用者に向けたプログラムを持ち込む

自らイベントなどのプログラムを企画し、公園利用者に向けて提供する

関わり方のイメージ

伝統農機具展示と実演 働くくるま展 雅楽演奏会 ストリートパフォーマンス
 クラフト講習会 水彩画講習会 貸出棚田を活用して原風景再現 など

関わりかた その3 一般的な利用形態。公園のプログラムに参加する。

散策、ハイキングなどの自由使用
 遠足、校外学習、社員研修会などの利用申請使用

公園の特色とプログラムイメージについて⑤

3. 利用者に関わりかた

関わりかた 利用者	パーククラブの一員 となって参加 (またはパーククラブと 共催)	公園利用者に向け たプログラムを 持ち込む	一般的な利用形態	①情報発信先 ②範囲
個人 (グループ)	パークレンジャーとし て活動	・演奏会 ・ストリートパフォー マンス ・絵画講習会 など	・散策 ・ハイキング ・イベント等参加 など	①老若男女 ②地元から他市町 まで広域
学校 幼稚園 施設、団体 など	・農小屋づくり ・子供会の環境学習 など	・伝統農機具展示 と実演 ・貸出棚田活用 など	・遠足 ・校外学習 など	①校長、園長 施設関係者等 ②バスで1時間圏 内
企業 地元商店、企業 など	・サポーターとして資 材等支援 ・山菜をつかった郷 土料理の伝承 など	・一般者参加型の 企業CSR活動 ・働くくるま展 など	・企業CSR活動 ・社員研修 など	①企業の担当部署 店主など ②企業は広域 地元商店等は近 隣地域